



常金丸小だより

2026年(令和8年)

5月15日(金)

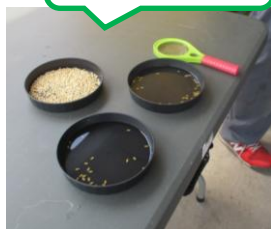
No.8

稲づくりに向けて～5年生の挑戦～

5年生は、総合的な学習の時間で、今年度も稲づくりに挑戦します。その第1弾として、5月13日(水)の5・6時間目に、瀬納サービスを訪問しました。稲づくりの準備について、お話を聞き、見学・体験もさせていただきました。また、福祉を高める会会長 高橋 正さんや福祉を高める会 事務局 谷口 敏枝さんが引率者として同行してくださいました。お忙しい中、ありがとうございました。



稲の赤ちゃん



お米ができるまでには、相当の時間と段階に沿ったお世話が必要だね。小さな種もみから芽を出すことから始め、適切な時期を逃すことなく植えていくなだね。絶対に水やりも忘れてはいけないね。お米ができるまでのほんのひと過程を見ることができ、有意義な時間となりました。次回は、いよいよ田植えです!!地域の方々とふれ合いながら、感謝の気持ちを忘れずに、楽しく活動していきましょう。

菊づくりに向けて～6年生の挑戦～

6年生は、今年度も総合的な学習の時間で、菊づくりに取り組みます。常金丸地区の菊づくりを維持・継続・発展させるために、一生懸命頑張ります。

5月12日(火)の1・2時間目に、菊づくりにとって大切な土づくりに取りかかりました。菊づくりに詳しい樋井さん、西さんをはじめ、地域のボランティアの方々のご指導のもと、無事に土づくりができました。暑い中、大変お世話になりました。ありがとうございました。作った土は、シートをかけて発酵させます。6年生の意欲的・積極的なかわりが素晴らしかったです。



発酵させている菊用の土です。
よい土になりますように。



落ち葉・かや・赤玉・すくも・焼きすくも、水を混ぜて、菊づくりに最適な土を作りました。
しっかりと混ぜないといい土ができないので、頑張ってまぜました。力のいる大変な作業でした。

